

半期ディスクロージャー誌

(2021年3月1日～2021年8月31日)

令和3年8月

北さつま農業協同組合

I. ごあいさつ

日頃より、JA北さつまをご愛顧いただき、心より厚く御礼申し上げます。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング(長期的な信頼関係に基づく金融業務)の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆様方の当JAに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に令和3年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年8月

代表理事組合長 春田 和則

II. 当JAの概要〔令和3年8月末現在〕

名称	北さつま農業協同組合
役員数	26人
職員数	486人(常傭的臨時雇用者215人含む)
組合員数	正組合員7,266人 准組合員8,620人
出資金	2,980百万円
貯金残高	146,952百万円
貸出金残高	32,942百万円
店舗一覧	

店舗名	住所	電話番号	ATM設置台数
本所	薩摩郡さつま町虎居745番地	☎ 0996-53-1121	2台
川内総合支所	薩摩川内市若松町9番地17号	☎ 0996-22-4131	1台
伊佐総合支所	伊佐市大口上町30番地6	☎ 0995-22-1431	1台
水引支所	薩摩川内市水引町7599番地1	☎ 0996-26-2121	
永利支所	薩摩川内市平佐町1800番地1	☎ 0996-22-7203	1台
東郷支所	薩摩川内市東郷町斧淵333番地1	☎ 0996-42-1211	1台
樋脇支所	薩摩川内市樋脇町市比野174番地1	☎ 0996-38-0004	
こしき支所	薩摩川内市上甕町中甕269番地	☎ 09969-2-0002	
平川支所	薩摩郡さつま町平川7463番地	☎ 0996-54-2217	
山崎支所	薩摩郡さつま町山崎1083番地	☎ 0996-56-8311	
鶴田支所	薩摩郡さつま町神子756番地	☎ 0996-59-2002	
薩摩支所	薩摩郡さつま町求名12837番地	☎ 0996-57-1211	1台
祁答院支所	薩摩川内市祁答院町下手2794番地	☎ 0996-55-1151	1台
羽月支所	伊佐市大口堂崎525番地14	☎ 0995-22-1411	1台
菱刈支所	伊佐市菱刈前目670番地1	☎ 0995-26-1241	

信用事業店舗以外の自動化機器の設置場所

A T M	旧入来支所 旧下甌出張所 さつま町役場 本庁 Aコープさつま店 Aコープ市比野店 Aコープ菱刈店 アロン電気株式会社	各1台
-------	--	-----

組合員組織の状況

(単位：名)

	組 織 名	構 成 員 数		組 織 名	構 成 員 数
川 内 地 区	北さつま農協川内やまのいも部会	38	さ つ ま 地 区	北さつま農協水稻部会さつま地区	94
	北さつま農協川内ゴーヤー部会	52		中津川採種生産組合	26
	唐浜らっきょう部会	60		JA北さつまさつま農機愛用者クラブ	195
	川内地区肉用牛振興協議会	148	伊 佐 地 区	北さつま農協伊佐地区青壮年部	14
	養 鶏 部 会	7		北さつま農協伊佐金山ねぎ振興会	70
	北さつま農協薩摩川内茶業部会	25		北さつま農協伊佐ゴーヤー生産振興会	6
	北さつま農協川内たけのこ部会	62		伊佐市給食用野菜生産者会	22
	北さつま農協薩摩川内青色申告会	77		産直センター出荷者協議会	261
	JA 北さつま川内農機愛用者クラブ	308		伊佐地区肉用牛振興協議会	204
		北さつま農協伊佐青色申告会		243	
		北さつま農協伊佐水稻部会		50	
		JA 北さつま女性組織協議会		875	
さ つ ま 地 区	北さつま農用さつま地区青壮年部	26	全 体	北さつま農協肉用牛振興協議会	710
	北さつま農協さつまさといも部会	37		北さつま農協果樹部会	189
	北さつま農協さつま豆類部会	23		北さつま農協いちご部会	26
	宮之城ちくりん館出荷者協議会	375		北さつま農協ごぼう部会	50
	本所地区肉用牛振興協議会	358		北さつま農協トマト部会	19
	さつまプロイラー部会	5		北さつま農協かぼちゃ部会	152
	コープかごしま産直豚部会	4		北さつま農協少量多品目産直部会	153
	養 豚 部 会	4		北さつま農協肥育牛部会	11
	北さつま農協さつま青色申告会	386			
	さ つ ま 地 区 粳 摺 組 合	55			
	北さつま農協さつま茶業部会	26			
	北さつま農協(薩摩東部地区)筍生産振興会	78			

当JAの組合員組織を記載しています。

Ⅲ. 開示項目

1. 金融再生法開示債権(単体) (単位：百万円)

債権区分	令和3年8月末	令和3年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	170	185	△15
危険債権	27	33	△6
要管理債権	19	11	8
小計	216	229	△13
正常債権	33,178	30,928	2,250
合計	33,394	31,157	2,237

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

注2：危険債権

経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本及び利息の回収ができない可能性の高い債権

注3：要管理債権

3ヵ月以上延滞貸出債権及び貸出条件緩和貸出債権

注4：正常債権

上記以外の債権

2. 単体自己資本比率(国内基準適用)

令和3年8月末	令和3年2月末
10.68 %	10.74 %

(注)「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成27年金融庁・農水省告示第7号)に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況 (単位：百万円)

	令和3年8月末	令和3年2月末	令和2年8月末
貯金	146,952	140,739	143,409
貸出金	32,942	30,957	30,588
預金	108,764	104,579	108,062
有価証券	—	—	—

IV. 地域貢献活動

当 J A は、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当 J A の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいています。

また、当 J A は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けた事業活動を展開しており、J A の総合事業(営農・経済、生活・購買、信用、共済、介護、直売・加工等)を通じて、組合員と地域住民の生活のインフラの一翼として役割を發揮するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

さらに、「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組んでいます。

当 J A は、自らの自己改革を着実に実践し、取り組みを強化することで、組合員・利用者の皆様方から真に評価され、信頼される J A を目指し、農業と地域に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

1. 地域からの資金調達状況

(1) 貯金積金残高

当 J A では、組合員をはじめ地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

【貯金積金残高 146,952 百万円】 (令和 3 年 8 月末現在)

(2) 貯金商品

当 J A にて年金を受給されている皆様へ、特別な金利でお預かり可能な「年金プラス定期」を取り扱っています。詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸し出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸し出し、地域経済の発展・向上に貢献しています。

(令和3年8月末現在)

貸出金残高	32,942 百万円	
うち組合員等	21,372 百万円	64.9%
うち地方公共団体等	10,995 百万円	33.4%
うちその他	575 百万円	1.7%
貯金・積金に占める貸出金の割合		21.9%

(2) 制度融資の取扱状況

鹿児島県や当JA管内の各市町と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資も取り扱っています。

(令和3年8月末現在)

資金名	取扱実績
農業近代化資金	1,541 百万円
農業経営負担軽減支援資金	8 百万円
畜産特別資金	403 百万円
アグリメイク資金	805 百万円

(3) 融資商品

当JAの代表的な融資商品として、幅広く農業資金に対応できる近代化資金、アグリメイク資金並びに農機ハウスローンや、マイホーム実現の夢を豊富なバリエーションの金利タイプから選択できる住宅ローンをご提供しています。この他、当JAで取り扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

信頼される「皆様のJA」を目指して、地域の方々と心の通うおつきあいを願い、地域の諸行事にも積極的に参加しています。

また、支所を拠点とした暮らしの活動・事業を通じて、地域創生の貢献に取り組んでいます。

○地域活動への取り組み(全職員1地域活動への参加)

社会貢献活動の一環として、ごみ拾いや除草作業のボランティア清掃活動を行っています。また、地域の行事・イベントなどに参加し、地域との結びつきを強化し、地域活性化への貢献に取り組んでいます。

○各種イベント参加

管内で開催される秋のイベント等には、地域JAとして支援・協力をを行い積極的に参加しています。また、JA独自のブースを設け、組合員の方々や地域住民の方々に、当JAの取り組み等を周知しています。

○健康管理活動への取り組み

行政、JA鹿児島県厚生連と一体となった組合員・地域住民の健康管理活動を実施し、巡回健診においては受診料の一部助成を行っています。また、福祉センター「やまびこ」を中心に介護保険事業に取り組み、地域の高齢者に思いやりと優しさを持ち、介護の必要な方やその家族の皆様に安心していただけるよう介護や相談助言活動を行うとともに、介護員の研修・学習会を通じ、常に技術・資質の向上に努めています。

介護保険活動や行政委託の一般介護予防事業の他にも、地域住民のニーズに沿った助けあい活動や地域集落と一体となったJAサロン活動(レクリエーションの提供)等も積極的に実施しています。

また、令和元年6月からは、認知症対応型グループホーム・小規模多機能ホーム・地域交流スペースから構成された「田原の郷」を開業し、一層力を入れています。

これからもJAでは、高齢者や介護の必要な方々に、真心のこもったサービス提供や日常生活のお手伝いを行う相談活動・介護支援活動を進めます。

○利便性確保への取り組み

平成27年12月より移動販売車「笑味ちゃん号」の運行を開始し、平成28年11月より移動金融店舗車の運行を開始しました。また、平成30年11月からは、移動販売車の2号車も運行を始め、小売店の少ない地域や高齢者の方々への利便性確保に努めています。

○交通安全運動への取り組み

年間を通じて実施される交通安全運動期間中や通勤・通学時の立哨等の交通安全キャンペーンに積極的に取り組み、交通安全意識の高揚と交通ルール・マナーの向上に努めています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

○年金友の会

(目的) 友の会会員のスポーツと健康増進を通じて会員相互の親睦と交流を図っています。なお、新会員を募集しています。

昭和 63年 9月開始 (ゲートボール大会) 毎年8～9月実施

平成 9年 10月開始 (グラウンドゴルフ大会) 毎年9～10月実施

平成 27年 8月開始 (ゴルフ大会)

平成 28年 8月開始 (女性の会)

会員数 12,467名 (令和3年8月末現在)

(3) 情報提供活動

毎月1回、JA広報誌「くろーばー」を発行し、地域の情報や園芸ワンポイント、地元農産物を使った料理のレシピなど、JAならではの暮らしに役立つ情報を提供しています。

また、JA北さつまホームページ (<http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>) を開設し、JA・地域の情報をグローバルに発信しています。

さらに、マスコミ農業・農村研究会等でマスコミ関係者との意見交換を図っています。